

金融危機時以降の金融調節

中央大学 黒田 巖

金融政策は金融調節によって実現される。本報告では金融調節の観点から、1990年代以降、特に金融危機が深まった1990年代末以降の金融政策について述べる。

この時代は時に「失われた10年」などといわれるが、金融調節の環境や方法に関しては、それ以前の時期に比べて、大変大きな変化があった。また、周知のとおり、調節方針についても、超緩和政策の下、世界に例を見ない調節が行われてきた。したがって、この時代の金融調節の経験は、今日振り返ってみて、多くの論点を提供しているはずである。もちろんその最終的な評価については、今しばらく時の経過が必要ということであるかもしれないが、記憶が薄れてしまう前に中間的なレビューをしておくことは大切ではないかと思われる。本報告ではそうした観点からいくつかの点に絞って、議論をしてみたい。